

# おいしい牛乳と良質堆肥を宅配しています

= 和歌山県 尾鷲牧場 =

雪印種苗株

飼料事業推進課

課長

西 春彦

写真は牧場より遠望する黒潮流れる串本の海

## 1 はじめに

紀伊半島の突端、潮岬で有名な和歌山県串本町。この本州最南端の町で酪農業を営むお客様のルポをお届けいたします。

吉野熊野国立公園の中に位置する串本町は太平洋に突きだした名所、潮岬をはじめ、弘法大師様ゆかりの橋杭岩、虎や龍のふすま絵で知られる無量寺、海中から黒潮を泳ぐ魚を見ることのできる海中公園などなど、見どころ豊富な観光と漁業の町です。夏になれば、大阪や名古屋ナンバーのRV車で若者がスキーバダイビングに訪れます。筆者のお勧めは串本海中公園に併設された水族館。特に黒潮の海のカラフルな「イソギンチャク」たちはとても奇抜で美しいものです。

## 2 尾鷲牧場のご紹介

さて、串本町は本州最南端の町、今回ご紹介する尾鷲牧場は町内で唯一の酪農家ですから、そのまま本州最南端の、しかも、国立公園の中にある酪農家ということになります。

もっとも、地元では尾鷲さんといえば酪農家としてよりは、「牛乳屋さん」で通っています。つまり、尾鷲牧場では搾ったばかりの新鮮な牛乳を自前の牛乳工場で処理し、周辺地域のお客様に宅配しているのです。

### 1) おいしい牛乳を宅配しています

尾鷲さんが宅配する牛乳は、低温殺菌（パストチヤライズド牛乳）です。手間は掛かりますが、せっかく自前の牧場で搾った牛乳ですから鮮度が壳り物、低温殺菌で牛乳の風味をそのままに、しかも成分無調整で製造され、早朝から配達されて地元の方々に喜ばれています。また、地元のスーパー

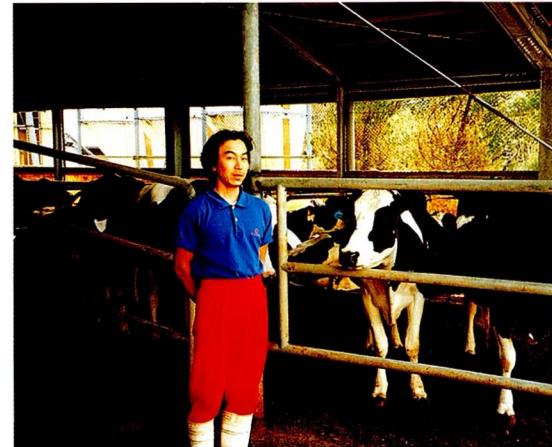


写真1 尾鷲 晃氏と牛舎

一などでも尾鷲牛乳を見かけることができます。

和歌山県南部は酪農家も少なく、したがって、同業者間の情報量も少ない（本人談）そうですが、尾鷲牧場ではかなり早い時期から、牛舎のフリーストール化、ミキシングパーラーの導入、TMRミキサーによる飼料給与といった、施設改善に取り組んでこられました。

### 2) 微生物飼料スノーエックス

尾鷲牧場では、一昨年の夏から当社の微生物飼料スノーエックスを牛に食べさせています。このスノーエックスは10数種類の微生物を使って作った発酵飼料で、動物のお腹を整えて消化を良くし、また、糞の臭気を抑えて堆肥発酵を促進する効果があります。

もともと、尾鷲牧場では、地元に豊富に産するオガクズをふんだんに使っていましたから、牛舎の臭いもそれほどではなく、牛も清潔でした。

しかし、スノーエックスを食べさせ始めてからは糞のアンモニア臭がほとんどなくなり、酸っぱい臭い（腸内の善玉菌が増えた証拠です）に変わ



写真2 地元の商店に並ぶ尾鷲牛乳

った外、糞を堆肥にする時の発酵が目に見えて良くなりました。また、乳牛のエサの食い込みが良くなつたと感じています。現在は、乳量は30kg、乳脂肪分は3.9%，無脂固形分は9.4%と大変立派な成績です。特に、無脂固形分は牛がバテる夏場にも下がることがなくなり、スノーエックスのお陰と評価していただいています。

### 3) 堆肥発酵機「沃野」

国立公園の中で酪農を営むためには、環境保全に注意が必要です。事実、保健所などお役所からの指導も厳しいご当地では、尾鷲さんはこれまでも環境保護には気を配ってきたと言います。

これまでの尾鷲牧場の糞尿処理は、大部分を自給飼料畑に還元し、また、一部を堆肥として販売、残りは焼却処分するものでした。

しかし、環境にやさしい酪農を目指し、糞尿を



写真3 微生物飼料「スノーエックス」

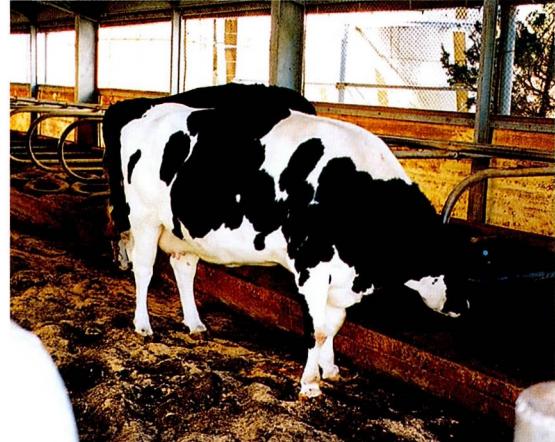


写真4 おだやかで清潔な牛

有機質肥料として利用する目的で、昨年、周辺の農家と共同で「堆肥利用組合」を設立し、当社の堆肥発酵機「沃野」を中心とした堆肥処理に挑戦してきました。

機械を選ぶ時に、尾鷲さんは「出来上がった堆肥の品質が良いこと」、そして「毎日のランニングコストが安いこと」を条件にしました。機械の設置から半年間以上の試行錯誤を経て、現在では良質堆肥の生産と販売が、ようやく軌道に乗りました。気になった機械のランニングコスト(電気代)は月に2万7千円。今では、堆肥の売り上げで、十分お釣がくると言います。

また、堆肥発酵の促進と牛舎の環境改善を狙って、でき上がった完熟堆肥を牛舎の通路にリサイクルしています。このため、牛舎は臭気がなく、ハエも少なく非常に清潔に保たれています。

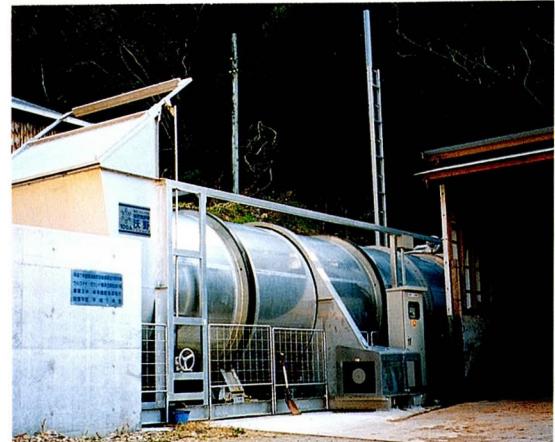


写真5 雪印開発・堆肥発酵機「沃野」

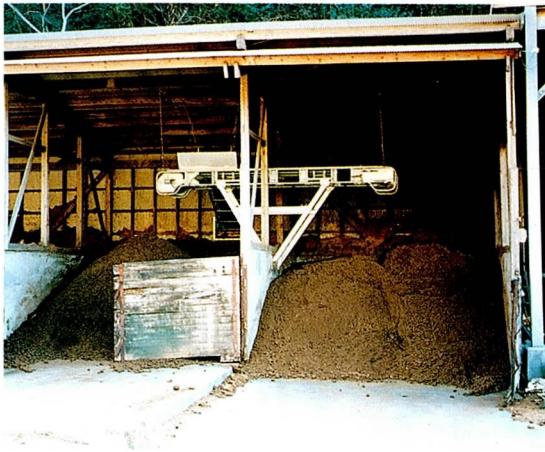


写真6 堆肥の一次置き場



写真8 出荷を待つ熟成中の堆肥

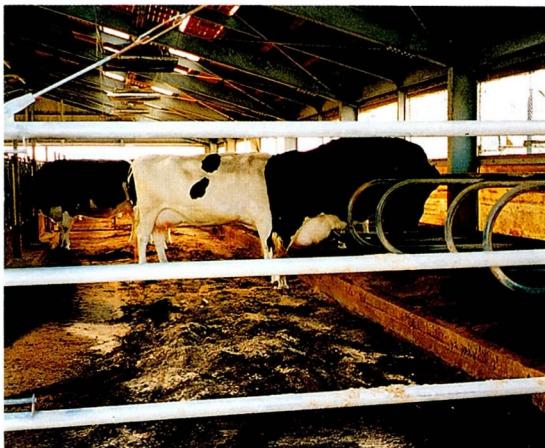


写真7 完熟堆肥をリサイクルした通路と牛群



写真9 小袋詰めされた沃野堆肥

常に良く、果物が甘い、野菜がやさしい（スジっぽくない、柔らかい）、大きく育つ、と言われます。最近では、お婆ちゃんの作った「マクワ瓜」がとても甘くおいしくて孫が喜んで食べた、とお客様から聞かされたのが嬉しかったとか。

「うちの堆肥を1回使った人は必ずリピーターになる」と、尾鷲さんは胸を張っていました。

### 3 おわりに

沖に黒潮の流れる太平洋の海岸線から国道42号線を挟んでわずか10m、風光明媚な国立公園の真ん中で乳牛を飼う尾鷲牧場では、微生物飼料スノーエックスと堆肥発酵機「沃野」を導入して、周辺と共に存する環境保全型の酪農を実践しています。今後とも、地域に愛される牛乳屋さんとしてのご発展を祈念して、紹介を終わらせていただきます。

#### 4) 良質堆肥を宅配しています

牛乳を宅配している尾鷲牧場では、その配送ルートを生かして堆肥も宅配しています。

出来上がった沃野堆肥のお値段は、30ℓ入りで300円と、一般的なものより少し安い設定です。良質堆肥をこの値段で、しかも、宅配してくれるとなれば、販売が順調なのもうなづけます。

堆肥は野菜と雑柑（ポンカン、金柑など）向けが多いそうで、お客様はプロの果樹園芸農家から家庭菜園まで様々です。お客様の堆肥の評価は非